

主催 NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡
後援 静岡労働局、静岡県、静岡市、浜松市、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会
一般社団法人静岡県労働者福祉協議会、一般社団法人静岡県社会福祉士会
静岡県社会保険労務士会

シンポジウム 『生活困窮者を支える包摂型社会をつくる』

「誰もが働ける」社会、「誰もが参加できる」社会、こんな社会をつくりたいと考え、私たち「NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡」は、平成14年より青少年の就労支援に取り組んできました。

しかし、生活保護を受ける方が急増するなど、わが国の生活困窮の問題は困難さを増しています。生活困窮の問題は、その方々だけの問題ではなく、私たちの社会全体の持続可能性を損なう深刻な問題です。

このことを、多くの方々と改めて認識し、あらゆる人々を排除しない「包摂型社会」を創る方策について考える場として、本シンポジウムを企画いたしました。

シンポジウムでは生活困窮者のための全国ホットラインとして、平成24年から、国が発足させた寄り添いホットラインを運営する、一般社団法人「社会的包摂サポートセンター」の理事長であり、わが国における生活困窮者支援を牽引してこられた、熊坂義裕様をお迎えしてお話いただきます。その後、県内における、生活困窮者に対する生活支援や学習支援、就労支援の取り組みを紹介します。この静岡に、より多くの人々が生きやすい社会をつくっていくための努力を共有できるよう、より多くの方のご参加をお待ちしています。

日時 平成25年12月8日（日） 13時10分～16時45分 （開場13時）

場所 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

静岡市駿河区馬淵1丁目17-2（JR静岡駅から徒歩10分）

参加費 無料 定員 100名

13時10分 開会のあいさつ

13時15分 来賓紹介

13時25分 「本シンポジウムの趣旨」 NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡理事長 津富宏

13時35分 基調講演 「人を支える支援をつくる」

講師 一般社団法人社会的包摂サポートセンター代表理事 熊坂義裕さま



医師、前宮古市市長。

『「排除」から「包摂」』を理念とし、東日本大震災の被災地支援を中心に「よりよいホットライン」を創設、包摂型社会形成の提唱者。

14時35分 福祉・教育の視点から 「生活困窮者を支える包摂型社会をつくる」

富士宮市地域包括支援センターセンター長 土屋幸己さま

NPO法人POPOLO 事務局長 鈴木和樹さま

静岡学習支援ネットワーク 源平麻衣さま

コメント 静岡県社会福祉協議会 地域づくり課長 西村慎言さま

（休憩後）

15時40分 就労支援の視点から 「生活困窮者を支える包摂型社会をつくる」

NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡 小林雄二・柴田翼・小長井雅代・吉野光洋

コメント 静岡県立短期大学部社会福祉学科准教授 中澤秀一さま

16時30分 総括コメント 「生活困窮者を支える包摂型社会をつくるためにすべきこと」

一般社団法人社会的包摂サポートセンター代表理事 熊坂義裕さま

16時40分 閉会のあいさつ

お問合せ、お申込み先:

NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡 事務局 (担当 白鳥・加瀬澤)
(〒424-0823 静岡市清水区島崎町223番地
静岡地域若者サポートステーション内)

メール sssns@chic.ocn.ne.jp

TEL 054-351-7555 FAX 054-351-7556

参加申込をご希望の方は、メールないしFAXで、下記の内容をご連絡下さい。

「生活困窮者を支える包摂型社会をつくる」シンポジウム参加申込書		
フリガナ		
お名前		
ご所属		
連絡先	電話：	携帯：
e-mail		
ご住所	〒 —	

会場までの案内図

JR 静岡駅から徒歩 10 分

